

信幸プロテック株式会社 環境レポート 2017

Shinko Protec Environmental Report



対象期間 平成29年5月～平成30年4月
発行年月日 平成30年7月1日

目 次

- 1 挨拶
- 2 環境方針
- 3 事業概要・認証登録範囲
- 4 実施体制
- 5 環境目標
- 6 環境目標の実績・評価
- 7 平成29年度 環境活動計画・結果
- 8 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度以降の取組内容
- 9 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反
訴訟の有無
- 10 代表者による全体評価と見直しの結果

1 挨拶

エコアクション21の取り組みも4年目となり、我が社の中で取組を続けること、意識を続けることが日常のこととして定着しました。部門長や委員会メンバーを主軸として全員で活動してきた成果として喜ばしく思っています。

通常は中だるみが出てくる時期ですが、「水と空気とエネルギーを科学するエンジニアリング集団」を標榜する我が社では、太陽光発電設備の導入や薪ストーブの導入、高効率設備への入替営業活動など様々な側面から活動を推進することが出来ています。

まだまだ削減・改善できる部分はあるかと思いますが、今後も省エネ・小エネ・創エネの視点を忘れず、フロン排出抑制法への対応・周知など法律遵守も含め、自社だけでなく「関わるお客様全体に対してのエコアクション」の大きな視点で環境活動をすすめていきたいと考えております。

代表取締役 村松 守

2 環境方針

「私たちの手でかけがえのない地球を守りたい」

《環境理念》

私たちは冷凍設備と産業設備に関わり、エネルギーを取り扱う者の使命として、省エネルギー設備の提案と事業活動のあらゆる分野で環境を守る行動に努め、地域の産業と人々の暮らしの役に立ち、なくてはならない存在となります。

全社員が「私たちは省エネルギー活動で地球を守り続けていきたい！」との信念を掲げ努力と貢献を続けます。

《行動指針》

- 1.温暖化ガス排出量の削減と省エネルギー活動の推進
 - ・燃費改善に全員で努めます
 - ・電力使用量の削減に努めます
 - ・高効率機への更新提案で省エネルギー化の促進に努めます
- 2.排水量の削減
 - ・節水を心がけ最適消費で水資源を有効に使います
- 3.廃棄物の削減と循環型社会を目指します
 - ・廃棄物の削減、再使用、再生利用を常に考え行動します
- 4.事業活動で取り扱うフロンガスおよび臭化リチウムについて、回収の推進を図ると共に適正処理に努めます
- 5.事業活動を取り巻く環境関連の法規制を順守します
- 6.エコアクション21ガイドラインに従って運営し、全社員及び社会に約束し、活動結果を公開します。
 - ・常に整理整頓、再資源化・再利用を行い、廃棄物の削減に努めます
 - ・社内活動「エコアクション」への社員全員参加を呼びかけ、社内整備・改善に努めます

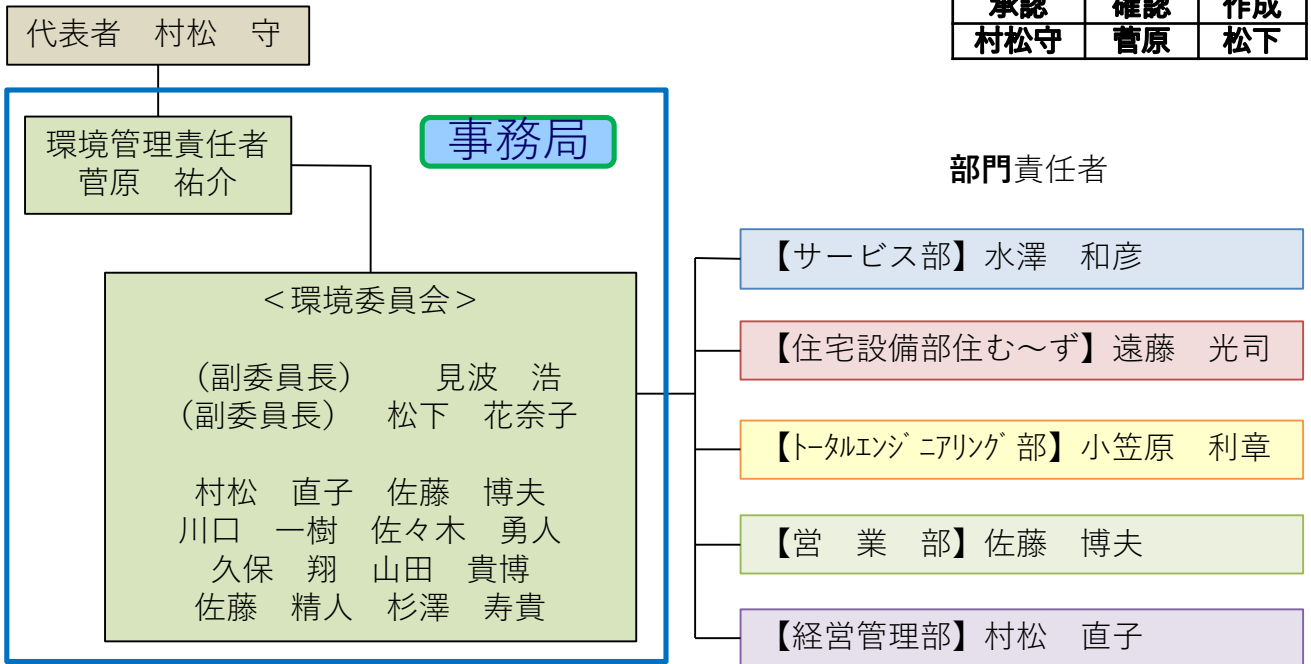
制定年月日：平成24年7月1日

3 事業概要・認証登録範囲

- 1 名称及び代表者名
信幸プロテック株式会社
代表取締役 村松 守
- 2 所在地
本社 岩手県紫波郡矢巾町大字広宮沢第8地割5番地1
- 3 環境管理責任者及び担当者連絡先
環境責任者 サービス部（環境委員長） 菅原 祐介
担当者 経営管理部（環境副委員長） 松下 花奈子
TEL 019-697-7200 E-mail info@srs.co.jp
- 4 事業活動の内容
空調設備/産業設備（照明・給排水設備等）施工・保守・修理
フロンガス・吸収液（臭化リチウム）回収処理
食品・飼料工場車両消毒設備施工
- 5 事業規模
資本金 10百万
製品出荷額（又は、販売額） 5.4億円
工事件数 365件
従業員 35名
延べ床面積 212.5 m²
- 6 認証登録範囲
全サイト・全組織・全事業活動が認証登録範囲
産業廃棄物の収集運搬業は自社排出分のみ
- 7 事業経歴・営業範囲
■事業経歴
昭和62年 創業（有限会社 信幸冷熱サービス）
平成19年 信幸プロテック 株式会社に社名変更
平成27年 事業承継 常務取締役 村松守が代表取締役就任
（村松 幸雄は取締役会長就任）
■営業範囲 岩手県内全域

4 実施体制

2011/7/1作成		
2017/10/24改定		
承認	確認	作成
村松守	菅原	松下



責任者の役割

代表者 村松 守

- ・ 環境管理責任者の任命
- ・ 環境保全に関する人員、設備、資金の設定
- ・ 環境方針の設定及び従業員への周知
- ・ エコアクションシステムの見直し

環境管理責任者

- ・ エコアクション21 活動責任者
- ・ 進捗管理及び環境活動結果の報告

事務局（環境委員会）

- ・ 環境目標、計画の作成
- ・ エコアクション21 活動推進
- ・ データ収集、分析、整理
- ・ システム運用上の事務管理
- ・ レポートの作成、公開

部門責任者

- ・ 環境活動の実施
- ・ 各人員への支持、管理

5 環境目標

コア指標	環境方針	環境目標項目	責任者	削減率又は 増加率 (%)	基準年度	年度毎目標 (基準年度に対する削減 (増加率) (目標値)		
				単位	基準値	H28年度	H29年度	H30年度
二酸化炭素排出量	二酸化炭素 排出量の削減	電力のCO2排出量の削減	山田 貴博	削減率 (%)		3	3	3
		自動車燃費UP		kg C O ₂	8,698	6,339	6,339	6,339
		灯油のCO2の削減	坂本 綱毅 佐々木 勇人	削減率 (%)		3	4	4
	Km/L	10.6		10.9	11.0	11.0		
廃棄物排出量	廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	戸川 博信 遠藤 俊光	削減率 (%)		3	3	3
		産業廃棄物の削減		kg C O ₂	5,766	5,593	5,593	5,593
			削減率 (%)		1	2	3	
総排水量	節水	節水	川口 一樹	削減率 (%)		1	0	0
					m ³	219	217	219
総物質生産量	環境配慮製品 の販売	環境配慮工事	佐藤 博夫	増加率 (%)		10	20	30
					Kw	2,729	1,387	1,513
グリーン調達		事務用品・消耗品	松下 花奈子	増加率 (%)				
					50%	なし	50.0%	50.0%
社員教育		EA21取組み教育	全員	回	2	2	2	2
		緊急事態訓練	全員	回	1	1	1	1
地域貢献		地域イベント参加	全員	回	1	2	1	2
		地域清掃	全員	回	2	2	2	2

6 環境目標の実績・評価

今回は、平成29年5月から平成30年度4月までの実績についての評価結果を報告いたします。
環境目標の達成状況等

項目	単位	基準年	削減(増加) 率(%)	2014年	2015年	2016年	当該年度	
		実績値		実績値	実績値	実績値	実績値	
1、電力の二酸化炭素	kg-C O ₂	8,698	3%削減	6,452	6,535	9,485	8,437	10,898
2、自動車燃費率UP	Km/L	10.6	3%増加	—	10.6	10.9	11.0	10.8
3、灯油のCO2削減	ℓ	5,766	3%削減	5,368	5,766	6,274	5,593	5,790
4、一般廃棄物	t	11,136	1%削減	7.87	11,136	12,700	11,025	6,574
5、産業廃棄物	t	2,230	1%削減	2,340	2,230	1,560	2,208	4,286
6、総排水量(節水)	m ³	219	1%削減	213	219	215	219	180
7、環境配慮製品・商 品の製造・販売	Kw	2,729	10%増加	1260.5	2324.4	2729.2	3,002	2,574

7 平成29年度 環境活動計画

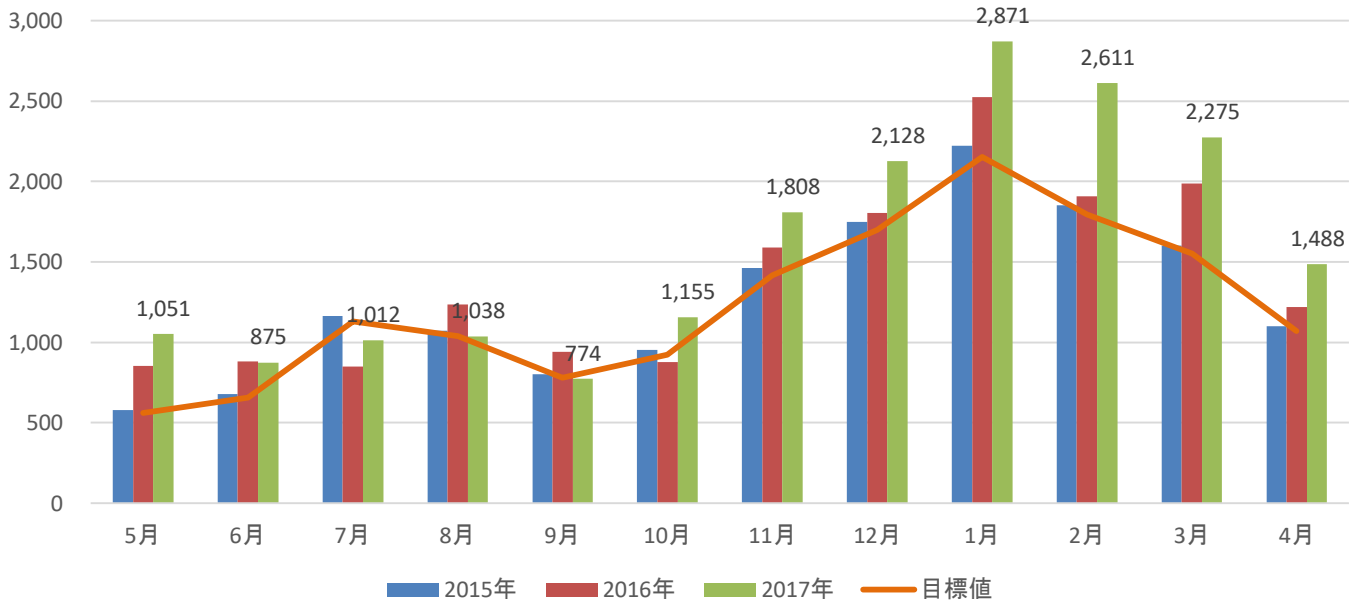
取組項目				
①電気	-3%	(- Kg-CO ₂ /年)		担当 勇人 山田
27年度	15300kwh	6,535kg-CO ₂	★待機電力カット(シーズンオフ時エアコン、退席時PC電源OFF)	
28年度	16612kwh	7,144kg-CO ₂	★太陽光発電(4.8kw)による電力使用量抑制(余剰売電)	
目標値	14,841kwh	-6,339kg-CO ₂	★夏場の温水洗浄便座の節電	
			★薪ストーブの暖房利用(暖房器の電力抑制)	
			★看板照明を20時OFF、夏場OFF	
			★洗面所の凍結防止ヒーター夏場OFF	
②水	0%	(- m ³ /年)	【現状維持】	担当 川口
27年度	219m ³		★軍手の洗濯回数減らす[フロント]一定量溜ったら洗濯するルール	
28年度	215m ³		★節水を心がける	
目標値	219m ³		★井戸水の利用	
			★フラッシュバルブの効果を経過観察	
③燃費	1%UP	【平均燃費】		担当 菅原 久保
27年度	10.6Km		★エコドライブの徹底 ★急発進・急停車・アイドリング等しない・高速道路100km以下	
28年度	10.9Km		★タイヤの交換時期になったらエコタイヤへ	
目標値	11.0 Km		★シーズン用のタイヤを履く(履きつぶしNG) 燃費の悪化と事故の原因となる	
			★タイヤの空気圧チェック 【毎月の車両点検時チェック(流通商事様)】	
			★燃費改善率を毎月担当ドライバーがチェックシートに入力・年間の優良者を表彰	
			★エコランプのついてる車両はランプが点灯してるか確認する	
④OA用紙	-6%	(物質投入量)		担当 専務 松下
27年度	61,616枚		★PCFAXの積極活用	
28年度	89,000枚		★再生紙の活用 ★整理整頓による紙のリサイクル推進	
目標値	-3,700枚		★書類PDF化の推進 ★販売促進(広告チラシ・指針所)などは除く	
			★会議資料や画面をみですむものは印刷しないで携帯へ飛ばす	
⑤廃棄物	-1%	【廃プラ・廃オイル・燃えるゴミ】		担当 見波 杉澤
27年度	14,384t		★倉庫整備を強化し、在庫管理の改善 ★わかりやすい在庫管理・ムダな購入をしない(備蓄地作成)	
28年度	14,260t		★ゴミ置き場整理 ★ガラ置き場・ダンボール・燃えるゴミ置き場の整理	
目標値	14,240t		★紙のリサイクル ★ゴミ箱にOA用紙を捨てない(社外秘書類・古紙の分類)	
⑥CO ₂ 排出量削減・再生可能エネルギー導入の推進				担当 佐藤 精人
年度	入替金額	申請件数	フロン回収量	リチウム件数
27年度	1260.5 Kw	3件	1240Kg	7件
28年度	2322.2 Kw	5件	1625Kg	12件
目標値	2554.4 kw	10件	1300Kg	10件
			★フロンガス回収 ★入替含む回収量	
	昨年度より10%UP		★臭化リチウム回収	

平成29年度 環境活動結果

取組項目				
①電気	-3%	(- Kg-CO ₂ /年)	担当 勇人 山田	
27年度	15300kwh	-6,535kg-CO ₂	★待機電力カット(シーズンオフ時エアコン、退席時PC電源OFF)	
28年度	16612kwh	-7,144kg-CO ₂	★太陽光発電(4.8kw)による電力使用量抑制(余剰発電)	
目標値	14,841kwh	-6,339kg-CO ₂	★夏場の温水洗浄便座の節電	
結果	19,086kwh	-10,898kg-CO ₂	★薪ストーブの暖房利用(暖房器の電力抑制) ★看板照明を20時OFF、夏場OFF ★洗面所の凍結防止ヒーター夏場OFF	
②水	0%	(- m ³ /年)	【現状維持】 担当 川口	
27年度	219m ³		★軍手の洗濯回数減らす【フロント】一定量溜ったら洗濯するルール	
28年度	215m ³		★節水を心がける	
目標値	219m ³		★井戸水の利用	
結果	180m ³		★フラッシュバルブの効果を経過観察	
③燃費	1%UP	【平均燃費】	担当 菅原 久保	
27年度	10.6Km		★エコドライブの徹底 <small>★急発進・急停車・アイドリング等しない・最高速度100km以下</small>	
28年度	10.9Km		★タイヤの交換時期になったらエコタイヤへ	
目標値	11.0 Km		★シーズン用のタイヤを履く(履きつるLNG) <small>燃費の悪化と事故の原因となる</small>	
結果	10.8 Km		★タイヤの空気圧チェック <small>【毎月の車両点検時チェック(流通商事様)】</small> ★燃費改善率を毎月担当ドライバーがチェックシートに入力・年間の優良者を表彰 ★エコランプのついてる車両はランプが点灯してるか確認する	
④OA用紙	-6%	(物買数量)	担当 専務 松下	
27年度	61,616枚		★PCFAXの積極活用	
28年度	89,000枚		★再生紙の活用 <small>★整理整頓による紙のリサイクル推進</small>	
目標値	-3,700枚		★書類PDF化の推進 <small>★販売促進(広告チラシ・指針所)などは除く</small>	
結果	-5,000枚		★会議資料や画面をみてすむものは印刷しないで携帯へ飛ばす	
⑤廃棄物	-1%	【廃プラ・廃オイル・燃えるゴミ】	担当 見渡 杉澤	
27年度	14,384t		★倉庫整備を強化し、在庫管理の改善 <small>★わかりやすい在庫管理・ムダな購入をしない(朝暮的作成)</small>	
28年度	14,260t		★ゴミ置き場整理 <small>★ガラクタ等類・ダンボール・燃えるゴミ等類の整理</small>	
目標値	14,240t		★紙のリサイクル <small>★ゴミ箱にOA用紙を捨てない(社外事務類・古紙の分類)</small>	
結果	10,860t			
⑥CO ₂ 排出量削減・再生可能エネルギー導入の推進			担当 佐藤 結人	
年度	入替台数	申請件数	フロン回収量	リチウム台数
27年度	Kw	3件	1240Kg	7件
28年度	2,729 Kw	5件	1625Kg	12件
目標値	3,002 kw	10件	1300Kg	10件
	昨年度より10%UP			
結果	2,574 kw	3件	1660Kg	16件

電力削減

電力



★取組項目

待機電力カット(シーズンオフ時エアコン、退席時PC電源OFF)
太陽光発電(4.8kw)による電力使用量抑制(余剰売電)
夏場の温水洗浄便座の節電
薪ストーブの暖房利用(暖房器の電力抑制)
ノー残業DAYの導入(夜間電力の抑制)

★評価「×」

増加してしまった。
業務用エアコンを入替たことで、夏場の8.9月は昨年より削減となり効果が見えたが、冬は例年より厳しい寒さのため暖房使用して電力量が増加してしまった。

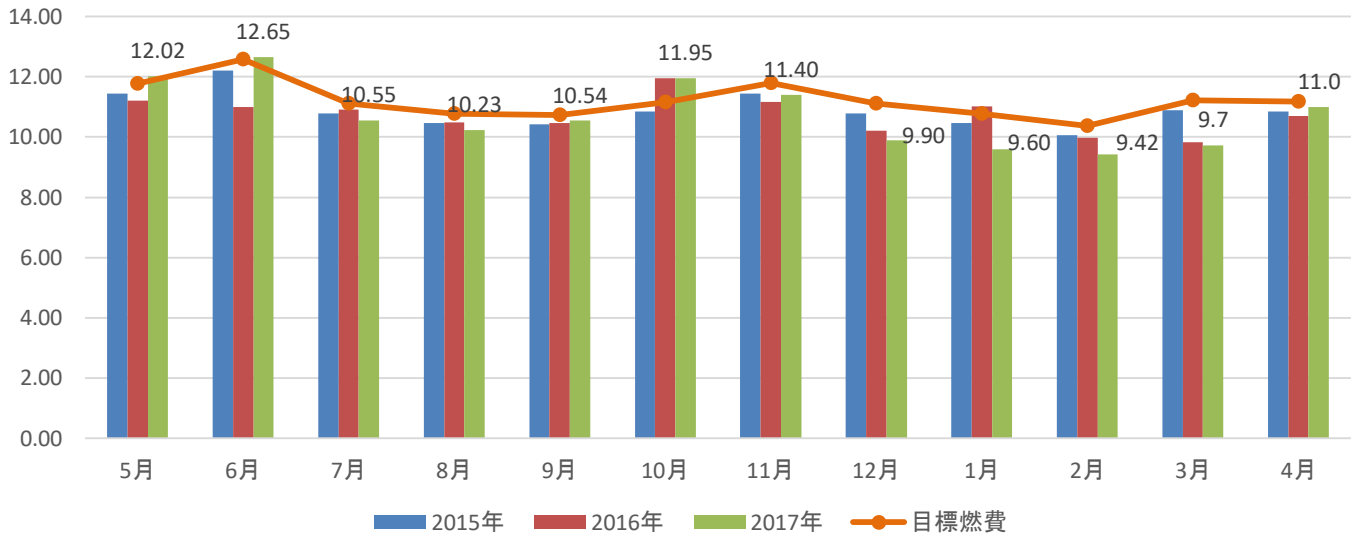


LED照明向き変更



エアコン入替

自動車の燃費率 (Km/L)



★取組項目

エコドライブの徹底

(急発進・急停車・アイドリング等しない・高速道路100km以下)

タイヤの交換時期になったらエコタイヤへ

シーズン用のタイヤを履く (履きつぶしNG)

タイヤの空気圧チェック

燃費改善率を毎月担当ドライバーがチェックシートに入力

年間の優良者を表彰

★評価「×」

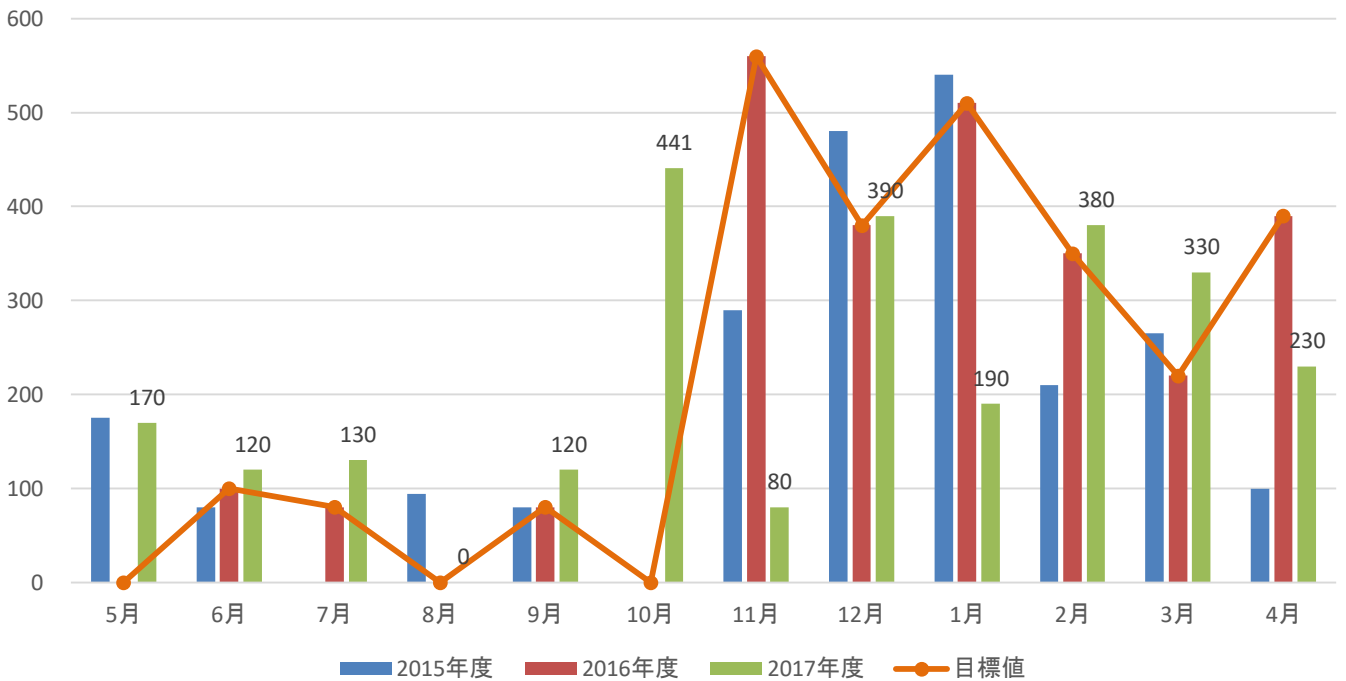
目標未達成となったが昨年とほぼ同じ数値となった。

今後も燃費を下げない取組を継続し、距離数や年数を考慮し新型車の買い替え計画を進めていく。

★年1回の燃費表彰



灯油の削減



THU撤去、薪ストーブの暖房利用
 試運転中のストーブをつけっぱなしにしない（修理預かり品）



★評価「×」

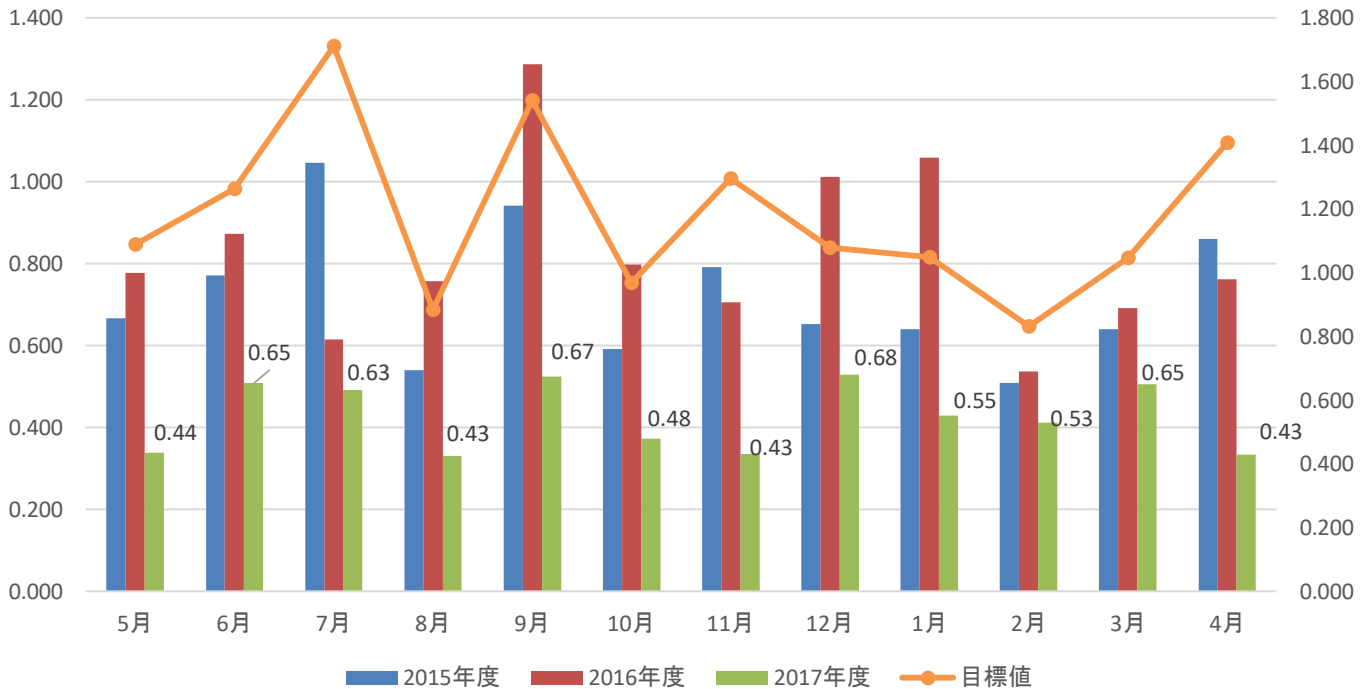
目標値には至らなかった。春にTHUエアコンを撤去したので社内で使用する分は決まっているので無駄がないか調査をしていきたい。



← 冷暖房機器撤去のようす

それに伴い灯油タンクも不要となり1台撤去となりました。

一般廃棄物の削減



ゴミ箱にOA用紙を捨てない（社外秘書類・古紙の分類）
 PCFAXの積極活用・再生紙の活用
 事務所レイアウト変更に伴う書類PDF化の推進
 新プリンター導入により印刷ミス削減
 ダンボール置場の整備



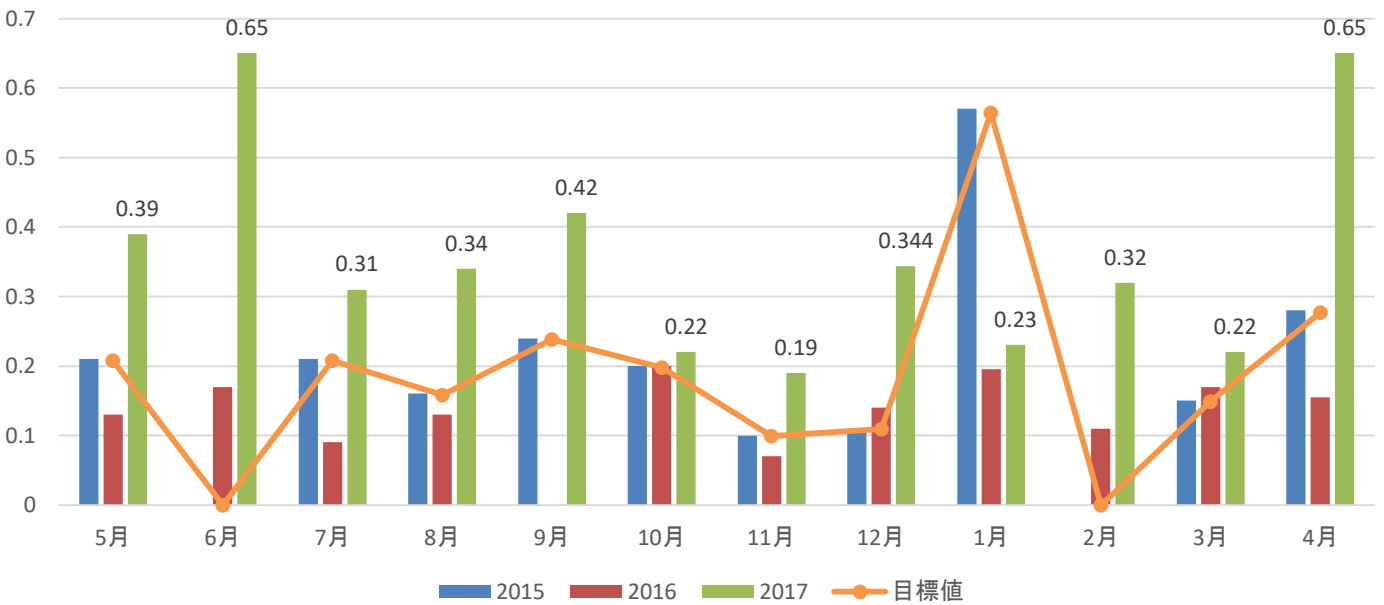
★評価「○」

有価で引き取ってもらっているダンボール量と古紙を集計から除外したことで達成となった。
 今後は社内ファイルのPDF化を進めていく。

★社内ファイルを仕分けし、処分もしくはPDF化



産業廃棄物の削減



わかりやすい在庫管理・ムダな購入をしない（棚番地作成）
ゴミ置き場の整理

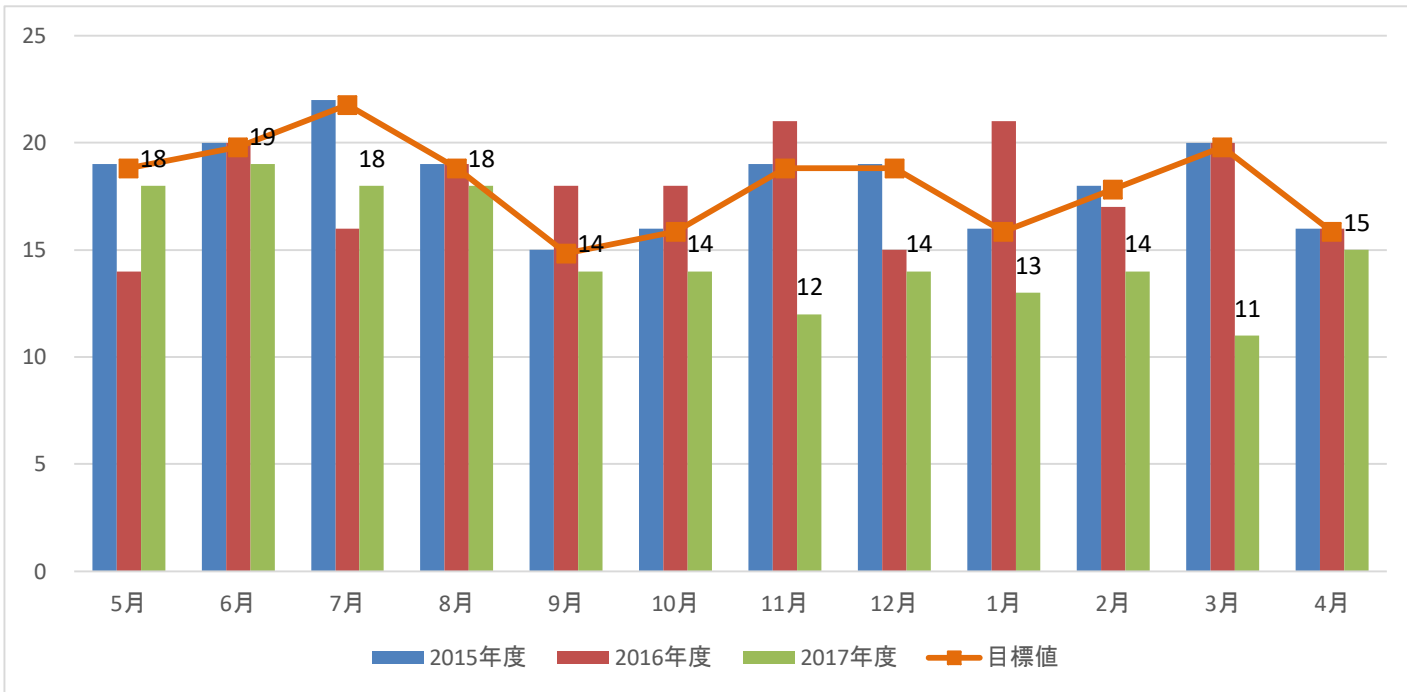
★評価「×」

目標達成できなかった。廃プラスチックの排出量が年々増加しており取組に限界を感じてたが売上も同様に増加しており原単価から排出量を計算してみると減少している事が分かった。来期は目標値を変更していく。

★定期的な倉庫整理



水の削減



軍手の洗濯回数減らす (一定量溜ったら洗濯するルール)
 井戸水の利用
 男子トイレにフラッシュバルブ取付



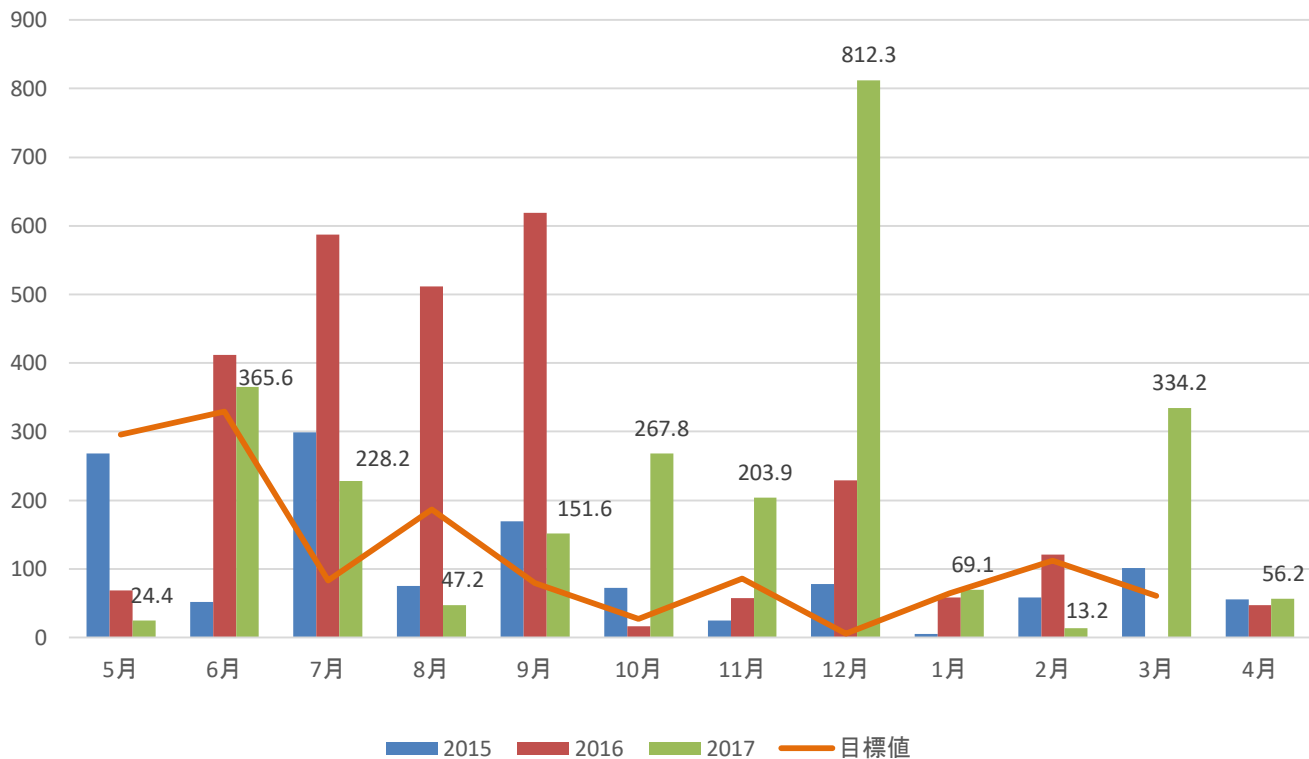
★評価「○」

男女ともにトイレを入れ替えたところ大幅な削減へとつながりました。ただ浄化槽を利用している条件下では一定以上の排水は必須となってくるので、浄化槽の点検に注意しながら節水を進めていきたいと思います。

★トイレ入れ替え



環境配慮工事



高効率機器への入替を積極的に提案する
お客様設備の省エネ化促進



★評価「×」

目標達成はできなかったが、販売数は伸びていて売り上げは過去最高となった。
来期は一般住宅のエアコン取付分も含めていく。

★LED照明交換工事



社員共育

★社内勉強会

敷地内の危険物や対応方法の確認と取組結果の報告を行いました。



今期から委員会内に新しいメンバーが入ったので年度初めには勉強会を行いました。2年～4年交代なので、理解を深めて取り組みできる体制を作っていきます。



社外向けセミナー

★フロン排出抑制法セミナー

改正フロン排出抑制法の内容と対策についてお客様向けセミナーを開催。



★環境マネジメントスキルアップセミナー

岩手県主催の研修会にて、当社の活動内容と取組実績報告をさせて頂きました。



地域貢献

★こども食堂

当社の事業紹介と、若手社員による仕事紹介と私のやりがい発表、色とりどりのペイントが楽しめる小物入れづくりを行いました。



★矢巾町秋まつり

毎年10月に開催される矢巾町の産業まつりに参加しました。

イベント内容は

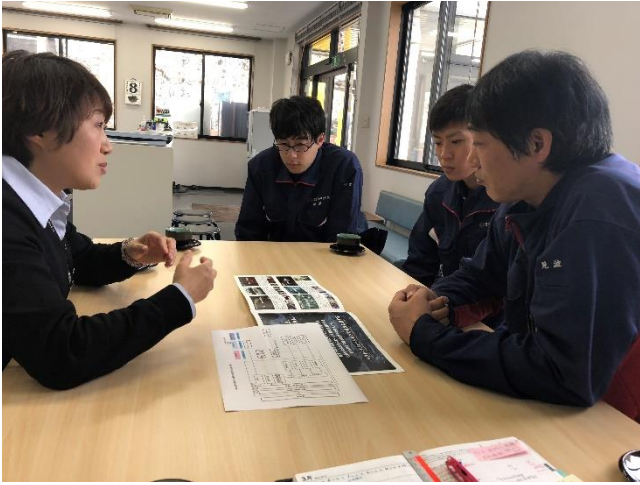
- ①住む〜ずカフェ
(リフォーム等のご相談)
 - ②お得意様限定！
豪華ガチャガチャくじ
 - ③リフォーム事例写真紹介
 - ④かもーんくん顔出し看板展示
 - ⑤カラフルペイントとタイルを使用した簡易表札・コースター作成
- 以上のイベント行いました。

2日間でおおよそ300の方が
ブースへご来場頂きました。



産業廃棄物処理場 訪問

★H30.3.8 青南商事様



■ 視察内容

- ・敷地内での処分方法見学
- ・仕分後の廃棄物の運搬先等と最終処分方法の説明
- ・廃棄物処理の現状と課題

処分方法を目で見て確認できただけでなく、産廃処分の今後の課題など、幅広い視点で知見を深めることができました。

当社の特徴を活かした環境活動①

★高効率エアコンへ入替



★LED照明交換



★断熱工事

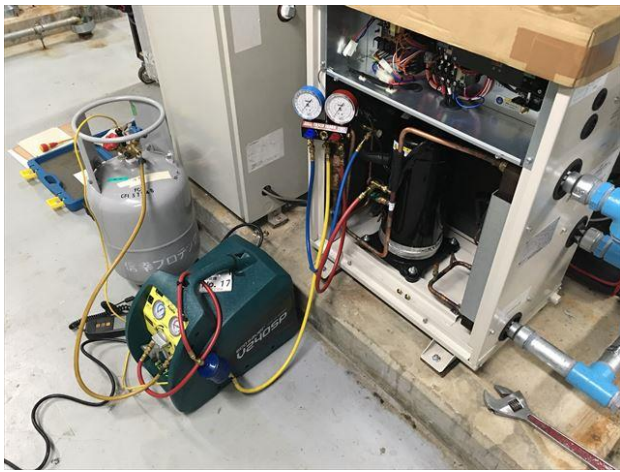


当社の特徴を活かした環境活動②

★吸収液 (臭化リチウム) 回収



★フロンガス回収



★フロン漏えい点検の実施



9 環境関連法規等の順守状況の確認 及び評価並びに違反、訴訟等の有無

当社が法的義務を受けるフロン回収破壊法など、環境関連法規について遵守状況をチェックしたところ違反はありませんでした。

また、過去3年間、関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟等について、問題が有りませんでした。

10 代表者の全体評価と見直し結果

見直し項目	評価	改善及び指示
1 環境方針	トイレ本体の入替など全員が利用する設備に対して対策を打ち、削減を進めた点を評価する。	社内の整理整頓に関して社員の意識の違いが顕著になっている。継続的な呼びかけや強化月間の実施などで全社的な意識向上を目指してほしい。
2 環境目標	原単位や計測対象の見直しなど是正をすることでより実態に合った目標設定を行っていた。	外水道用ボイラーの運転調査など、今年度見えてきた改善対象を確実に調査改善してほしい。
3 環境活動計画及び 環境経営システム	5S先進企業や処分場の見学を通して、委員全体で学びと知見を深めたことを評価する。	昨年も指示した通り、自社が先進企業として他社の見学を受け入れられるようなレベルまで到達してほしい。
4 その他 (情報公開)	環境報告書をさらに見やすく改善し、サイト掲載やSNSで外部発信していることを評価する。	昨年実施したような環境関連の取組発表、アワードへの公募など積極的に行い、他社と切磋琢磨したり第三者のフィードバックをもらう場面を増やすことで自社の取組みをさらにレベルアップさせてほしい。

5 全体評価

引き続き、顧客に対するセミナーの実施など情報発信ができています。高効率機器の提案も業務の中でも展開していけるのが設備業としての強みだと思うので、今後はメールマガジンやSNSなども活用しつつ、周知と業務の両輪で環境活動を進めてほしい。

削減幅は無くなってきたものの、取組を続けるなかで単位の変更など着目する点も向上していると感じる。審査の際の指摘事項も一覧表にしてできるところから計画的に改善しようとしている姿勢も評価できる。昨年に比べ対策すべき内容が明確になっているようなので、出てきた課題に対しては確実に調査・改善をしPDCAサイクルを意識して回してほしい。

上記のとおり指示します。平成30年7月31日

代表者 村松 守